

AI(人工知能)と医療について考える

2024.2.29(木) 15:00-17:00

オンライン
開催

近年、AI(人工知能)技術の発達には目を見張るものがあり、さまざま分野での利用が模索されています。いわゆるデジタル・トランスフォーメーション(DX)の大きな流れの中で、医療の分野においても、AIは重要な技術として利用が期待されています。

※オンデマンド配信なし

医療の分野では、画像診断による疾患の診断、AIを組み込んだロボットによる手術支援、AI自然言語処理による各種医療業務の効率化など、多岐にわたる利用が研究され実用化されようとしています。

本セミナーでは、専門の講師をお招きし、生成AIを含むAI技術と医療の関係について解説をいただきます。またあわせて、それらに関連して今後想定される課題についても問題提起を行いたいと考えております。これからの医療の動向に関心を持たれる多くの皆さまの参加をお待ちしております。

第1部：講演「生成AIは医療に役立つか？」

DXは私たちの生活において様々な方面で検討され、導入が進められている。医療においても導入が進められており、診断情報並びに医療情報のデジタル保存によるデータの有効活用や長期保管コストの低減など効果をあげている。一方で、現状ではDXのためのデジタルデータ入力の手間が医療作業の煩雑さを引き起こしており、本来であればDX導入の効果として期待される部分が、逆に課題となっている。我々は、その課題解決への糸口として、インタフェースAIと自律自動AIネットワークングを見出している。

本セミナーでは、インタフェースAIと自律自動AIネットワークングを用いて、医療現場に歓迎されるDXをどう具現化していくのか解説する。



東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 医療工学研究部門 情報医工学分野 教授 中島 義和 氏

第2部：パネルディスカッション

「医療分野におけるAI/今後の方向性と課題について語る」

パネリスト …………… 中島 義和 氏 × 小野木 真哉 氏

ファシリテーター …………… JIRA 松本 健一



東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 医療工学研究部門 情報医工学分野 准教授 小野木 真哉 氏

参加費

JIRA 会員、行政、アカデミア、学生、医療従事者 - 無料
その他外部団体、個人 - 有料 3,300 円 (税込み)

- ▶ 申込期限 | 2024年2月28日(水) / 参加費支払い期限 | 2月28日(水)
- ▶ 申込方法 | 右記のURLよりお申し込みください。 <https://cpk.jp/conference/74/top>
- ▶ お問い合わせ | JIRA 事務局 E-mail: seminar-biz@jira-net.or.jp

